報道資料

くらしの中に
総務省
MIC Ministry of Internal Affairs and Communications

令和　5 年　1 月　11 日
岡山行政監視行政相談センター

津山市立加茂小学校で**行政相談出前教室**を開催

　この度、岡山行政監視行政相談センターと行政相談委員は、津山市立加茂小学校のご協力のもと、行政相談出前教室を下記のとおり開催します。
　当日は、通学路の危険箇所など、児童にとって身近な「行政に関する困りごと」の改善事例について、行政相談委員が説明します。

▲出前教室の様子（昨年度）

○出前教室の開催概要

日　時：1 月 17 日（火）13 時 45 分～14 時 30 分
場　所：津山市立加茂小学校　3 階教室（岡山県津山市加茂町塔中 80）
対　象：同校 6 年生　計 36 人
内　容：①日常生活と行政の関わり
　　②総務省の行政相談
　　③行政相談委員の活動（身近な相談事例）　など
行政相談委員：八木 惠三子さん

行政相談マスコット
キクーン

※　当日の取材を希望される場合には、予め下記の連絡先までご連絡ください。
※　授業風景を撮影される際は、教室後方から撮影するなど、極力児童が特定されない形での撮影にご配慮ください。

○行政相談とは

　担当行政機関とは異なる立場から、行政などへの苦情や意見、要望を受け付け、その解決や実現を促進するとともに、行政の制度や運営の改善に生かす仕組みです。

○行政相談委員とは

　行政相談委員は、総務大臣が委嘱した民間ボランティアで、全市町村に配置（全国で約5,000人、岡山県内で現在107人）されています。住民の方々の身近な相談相手として国などの行政機関の業務に関する住民の皆様からの困りごとなどの相談をお受けし、助言や関係機関への連絡などの活動を行っています。

お問い合せ先：岡山行政監視行政相談センター
　　主任行政相談官室（中野・白神）
電話：086-231-4322　FAX：086-221-5661

総務省行政相談センター
きくみみ岡山

詳細は裏面へ

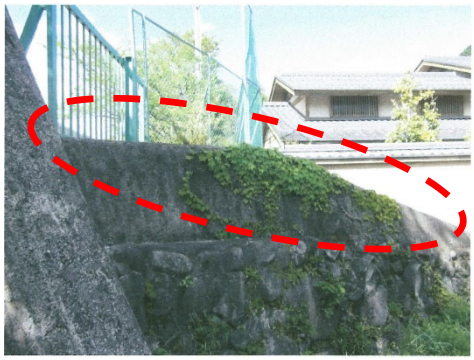
○出前教室の目的

- 国や県、市町村の行政に対する関心を高めてもらうこと
- 総務省の行政相談への理解を深めてもらうこと
- 自分の住む地域や社会の様々な問題に気づき、自ら考えるきっかけとしてもらうこと

○出前教室で受け付けた相談の一例

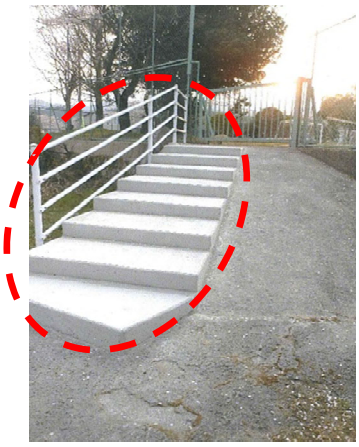
出前教室では、通学路の危険箇所など、児童から身近な行政に関する困りごと（相談）を受け付け、改善に向けて、行政相談委員が実際に現地を確認し、関係機関への連絡等を行います。

これまで出前教室で受け付けた相談の中には、次のように改善に結びついたものもあります。

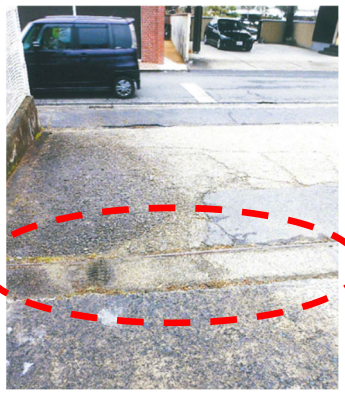


▲小学校前の坂道が急で、雨の日は特に滑って落ちそうになって危ない！

改善後

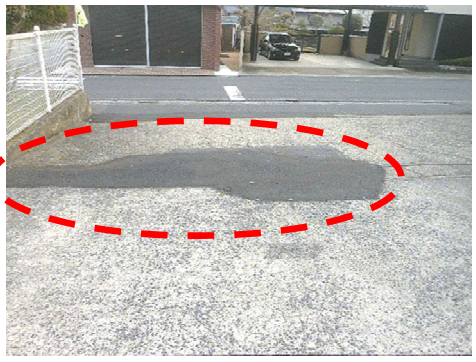


▲手すりと階段が設置され、安全に通行することが可能となりました。



▲小学校校門前の路面がでこぼこしてつまづきそうなので、直してほしい！

改善後



▲路面が舗装され、安全に通行することが可能となりました。

当日は、今年度受け付けた相談の対応結果を中心に取り上げます。

○今年度受け付けた相談の一例

- 歩道脇が崖のようになって危険なため、ガードレールをつけてほしい。
- 通学路にある石垣が崩れそうになっていて危険である。
- 道路の路側帯や横断歩道の白線が消えかかっている。
- 市道に穴が開いていて危ないため、直してほしい。